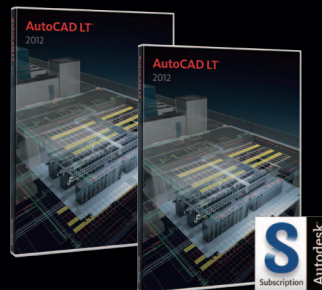


設計ワークフロー改革を提案する 汎用2D設計ソリューション

AutoCAD LT[®] 2012



多くの分野のプロフェッショナルが選ぶAutoCAD LT。
設計力強化を新しいテクノロジーで支援します。

▶ 設計ドキュメント

AutoCADから継承した、精度の高い作図編集機能に、自動調整配列複写やプレビュー機能など便利な機能が加わりました。

▶ 設計ワークフロー

シートセットマネージャの搭載により、プロジェクトの仕掛かり図面の管理が容易になるだけでなく、設計チーム内で同じ図面シートを共有してシームレスな作業が実現します。

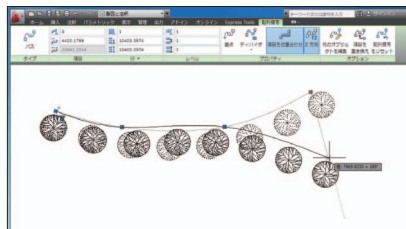
▶ コラボレーション

クラウドを使ったAutoCAD WSとの連携でモバイル環境での図面閲覧や編集・共有もスムーズに。

▶ 設計ドキュメント

自動調整配列複写

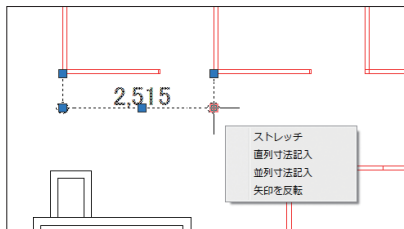
自動調整配列複写のパラメータ変更で、結果を確認しながら編集操作ができます。矩形状、円形状に加えパス配列複写のオプションが追加。パスの形状を変更すれば、配列複写したオブジェクトも追従して変更されます。



配列の個数、間隔、全長などのパラメータは、配列複写後に変更ができます

多機能グリップの編集機能

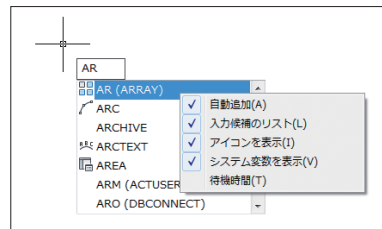
グリップ上で表示されるメニューの選択ですぐに編集できるので操作が簡単になります。寸法、マルチ引き出し線、線分、円弧、墜円弧などのオブジェクトでグリップ編集の機能が使え、編集の作業が簡単になります。



寸法オブジェクトを選択し、グリップにポイントを合わせると編集メニューが表示されます

オートコンプリート

入力文字と一致するコマンド リストが自動表示され、コマンドの実行が簡単になります。ダイナミック入力モードにくわえ、コマンドウィンドウからの入力でも使用できます。コマンドにくわえシステム変数も検索の対象とすることができ、自動表示するまでの待機時間の変更もできます。



システム変数の表示設定、リスト表示の待機時間などの設定もできます

▶ 設計ワークフロー

シートセット マネージャ

● AutoCADとLTでワークフローを統合する

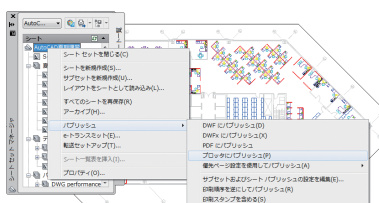
AutoCADのシートセット マネージャがAutoCAD LT 2012にも追加され、チーム設計のワークフローが最適化されます。同じシートセットを使用してAutoCADとLTの間で共同作業が簡単になります。

● シートセットから一括印刷

複数の図面シートをまとめて、バッチ印刷ができます。バックグラウンドで立ち上がったAutoCAD LTがバッチ処理をするので、編集作業を継続して行えます。

● 新規図面の作成が簡単になる

新規に作成する図面シートは、シートセットに登録したテンプレートをもとにして作成されます。テンプレートにフィールドを設定しておけば、図枠タイトルにも必要な項目が自動的に設定されます。



▶ コラボレーション

AutoCAD WSとの連携

● AutoCAD WSへのアクセス

クラウドを介して設計図面が共有できるAutoCAD WSへのアクセス機能が、「オンライン」リボンプラグとして標準装備されました。最後に保存した図面ファイルを自動アップロードし、AutoCAD WS Webアプリケーションで開くこともできます。

● リアルタイムの設計コラボレーション

AutoCAD LT 2012からAutoCAD WSにアップロードしたDWGファイルは、Webブラウザでインターネットにアクセスできれば、いつでもどこでも閲覧・編集・共有できるので、リアルタイムの設計コラボレーションが可能です。

● 現場のモバイル機器ともスムーズに連携

オンラインタブからアップロードした設計データをiPad、iPhoneなどのモバイル機器ユーザにも共有できるので、現場とのやりとりが効率化できます。モバイルアプリケーションは無償でダウンロードできます。

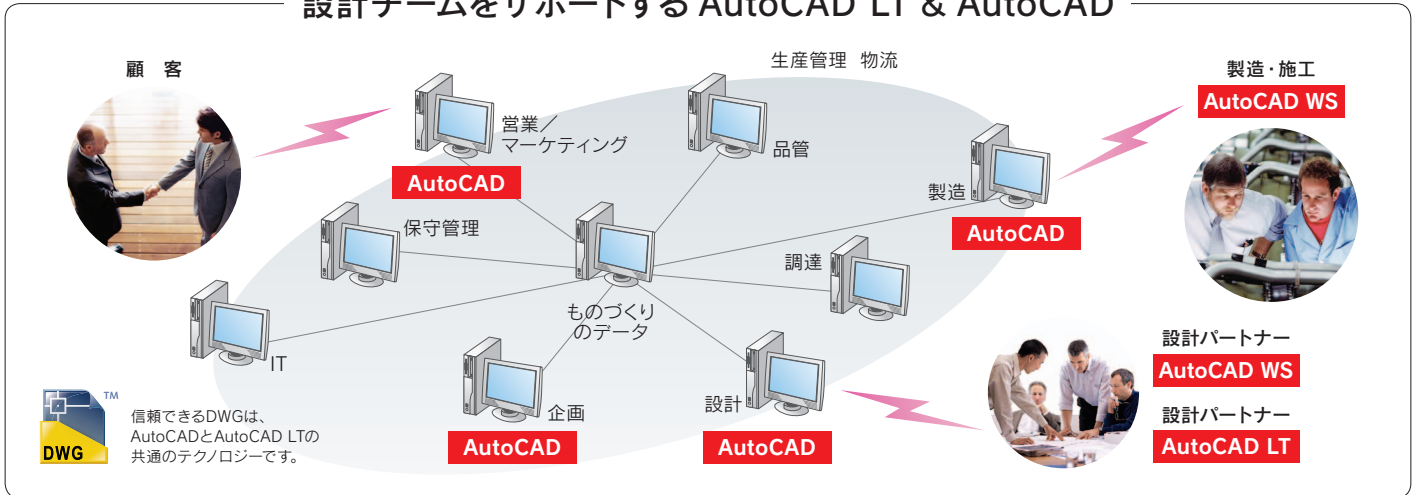


「オンライン」タブから直接AutoCAD WSへアクセス



AutoCAD WS Webアプリケーションで図面を確認

設計チームをサポートする AutoCAD LT & AutoCAD



AutoCAD LT 2012 動作環境

■ 32bit版

- OS: Windows 7 (Ultimate、Enterprise、Professional、Home Premium) 日本語、Windows Vista (Ultimate、Enterprise、Business、Home Premium) SP2以降 日本語、Windows XP (Professional、Home) SP3以降 日本語
- CPU: Intel Pentium 4またはAMD Athlonデュアルコア 3.0GHz以上のSSE2対応 (Windows XP 使用時: Intel Pentium 4またはAMD Athlon デュアルコア1.6GHz以上のSSE2対応)
- メモリ: 1GB
- .NET Framework: .NET Framework Version 4.0
- ディスク空き容量 (インストール時): 1.4GB以上
- ディスプレイ: 1024×768 True Color
- ブラウザ: Microsoft Internet Explorer 7.0以降
- 周辺機器: マイクロソフト社製マウスまたは互換製品
- インストールメディア: DVD

■ 64bit版

- OS: Windows 7 (Ultimate、Enterprise、Professional、Home Premium) 64bit 日本語、Windows Vista (Ultimate、Enterprise、Business、Home Premium) 64bit SP2以降 日本語、Windows XP Professional x64Edition SP2以降 日本語
- CPU: Intel XeonまたはPentium 4 EM64T、AMD Athlon 64、OpteronのSSE2対応
- メモリ: 1GB以上
- ディスク空き容量 (インストール時): 1.4GB以上
- ※上記以外は、32bit版の動作環境に準ずる



AutoCAD LTとAutoCADの機能比較

	AutoCAD LT 2012	AutoCAD 2012
シートセット マネージャ	●	●
自動調整配列複写	●	●
多機能グリップの編集機能	●	●
編集コマンドのプレビュー機能	●	●
AutoCAD WSとのコラボレーション	●	●
3Dモデリング	—	●
点群データのサポート	—	●
CAD標準 ツール	—	●
ネットワーク ライセンス	—	●
カスタマイズ (プログラミング)	—	●



設計ワークフロー改革を提案する
汎用設計ソリューション

AutoCAD® 2012

新しい技術で、3D&2Dの統合設計環境がさらに進化します。他社CADデータの読み込み、3Dの機能が強化され、設計のアイデアを具体化する性能がアップしました。3Dモデルから、2D図面、レンダリング、模型、ものづくりに必要な情報を生成します。

Autodesk® Subscription (オートデスク サブスクリプション)

AutoCAD LTを最大活用するなら サブスクリプション バンドルパック

最新バージョンの入手、前バージョンの使用など
フレキシブルなライセンス運用が可能です。

www.autodesk.co.jp/LT-sub

購入先

AutoCAD LT、サブスクリプション、その他オートデスク製品は、下記にてご購入ください。

オートデスク認定販売パートナー/最寄りの販売店
www.autodesk.co.jp/reseller
オートデスク オンラインストア
www.autodesk.co.jp/estore

AutoCAD LT 2012に関する詳細 www.autodesk.co.jp/autocadlt

Autodesk®

オートデスク株式会社 www.autodesk.co.jp

〒104-6024 東京都中央区晴海1-8-10 晴海アイランドトリートメントスクエア オフィスタワーX 24F

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー3F

TEL: 0570-064-787 (オートデスク インフォメーション センター)

※Autodesk、AutoCAD、AutoCAD LT、DWF、DWG、DWGロゴは、米国および/またはその他の国々における、Autodesk、Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。WindowsおよびWindows ロゴは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。
© 2011 Autodesk, Inc. All rights reserved. PTD502-1102(2)